

夢、私たちに。

わたしのひとこと



夢と希望が持てる村に

三日市場 柏原 孝至

子ども達が夢と希望を持って活動できる村、村民が安心して生活できる村に。平昌オリンピックで大北唯一の銀メダリスト、W杯総合優勝、渡部選手の活躍が連日報道されました。どうでしょうか、スノーハープに渡部コースを作ったら。

春の雪解け、白馬三山と桜の開花、リーゼンスラロームコースの片側を桜並木にしたら、いかがでしょうか。五月に入ると山の嶺に向かって咲き上がる桜は見事だと思います。

観光で生きる村の道の駅は場所が大切。場所が良ければ収入はかなり見込めます。雇用を増やし、利益は村民の為に使う。村内で地形的に車がどうしても通らなければならない場所に、国道、オリンピック道路、計画中の高規格道路、JR駅などに観光施設も充実させる計画を早期にして、造ってほしいものです。飯森はどおだねえ。



農業って？！

新田 横沢 富美子

大阪から嫁いだ私にとって、農業は何もかもが初体験。嫁いだ当初は何もわからず、義父や義母の苦勞も知らず。2年前に義父が亡くなり、それまで義父のしていた様々な農業を、義母と主人で手分けし、私も少しばかりお手伝いをするに。そして気付いたことは米作りの大変さと、それに見合うだけの収入が得られていないという現実でした。「お米は作るよりも、買った方が安い」という言葉の真意が理解できました。

今後、細々と続ける農業従事者にも高齢化が進み、荒廃農地は増加の一途。早急に手を打たなければ、のどかな田園風景も失われてしまいます。春から秋のお米作りや農作業で、しっかりと収入を得ることができれば、冬だけの白馬移住者たちが白馬定住を考えることにも繋がってゆくのでは。白馬を愛し、農作業へも挑戦したい人、求む！



障がいを負って思うこと

飯田 田中 聡夫

私は6年前に交通事故で不自由な体になり、様々な面で不便なことが多くあります。

私が負った障害は右足のひざ上での切断と、右股関節の可動域制限です。普段は義足と車いすを併用した生活となっています。

行政の対応の遅れは強く感じるところで、私が使用しているコンピューターで制御する高機能な膝継手は、5年前にようやく公的な認証を受けて費用負担が軽くなりましたが、既に20年以上前に発売されていたものです。未だに高機能で高価な義肢の部品はぜいたく品であるという認識が強くありますが、どんなに高機能な部品を使ったところで普通に歩くのに近づくだけで、決して生身の脚には敵わないということです。

障がいは、人それぞれで通り一辺倒な対応で済まない。そのことをご理解いただければと思います、この文を書かせていただきました。

あとがき

春の訪れと気温の上昇に驚いています。4月中頃には桜も開花する勢いです。速さと言えば、北朝鮮の金正恩氏の変わり身の速さです。昨秋はミサイルを飛ばし、核実験を行うなど世界を敵に回しやうたい放題でしたが、平昌オリンピックを境に対話路線に舵を切る約変ぶりには驚かされます。

驚くと言えば、日本の最高行政組織の公文書が改ざんされ、改ざん文章に基づいて1年間も国会審議が行われていたこと。

これからも人としての良心が、行政の信頼が、日本の民主主義が試されます。

(加藤 亮輔)

議会報調査編集特別委員会

- 議長 北澤 慎二郎
- 委員長 伊藤 まゆみ
- 副委員長 田中 麻乃
- 委員 丸山 勇太郎
- 委員 太田 正治
- 委員 加藤 亮輔
- 委員 田中 榮一
- 委員 津滝 俊幸

白馬議会だより 124号 平成30年4月30日発行
発行 長野県白馬市議会 編集 議会報調査編集特別委員会 印刷 PO印刷(株)
〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村 0261-72-5000 FAX0261-72-7001 http://www.villhakudai.jp/assembly/assembly.html E-mail gkai@villhakudai.jp